
第1回
あなたの夢の実現にむけて
～なぜ金融リテラシーが必要か？～

金融の知識が必要になる場面



アルバイトで稼いだ
お金の管理は
どうすればいい？

奨学金を借りたから
卒業したら返済が
始まるけど...

将来のために**資
産を増やしたい**な


クレジットカードを
作ったけど、使うとき
の注意点は？

自分で**起業**して
社会に貢献したい

「絶対にもうかる」話
があるって本当？

⇒ **お金の知識・判断力（金融リテラシー）が大事！**

金融リテラシーを身につけている人の特徴



金融教育

金融教育を受けた人が多い

行動特性・考え方

情報を頻繁に見ている

家計管理がしっかりしている

計画を立てている

他の金融商品と比較している

調査・相談している

商品性を理解したうえで購入

緊急時の備えを持っている

損失回避傾向が強い

影響・結果

金融トラブルが少ない

消費者ローンの利用が少ない

借入れの負担感が低い

経済ショックへの耐性が強い

リスク性資産への投資が多い

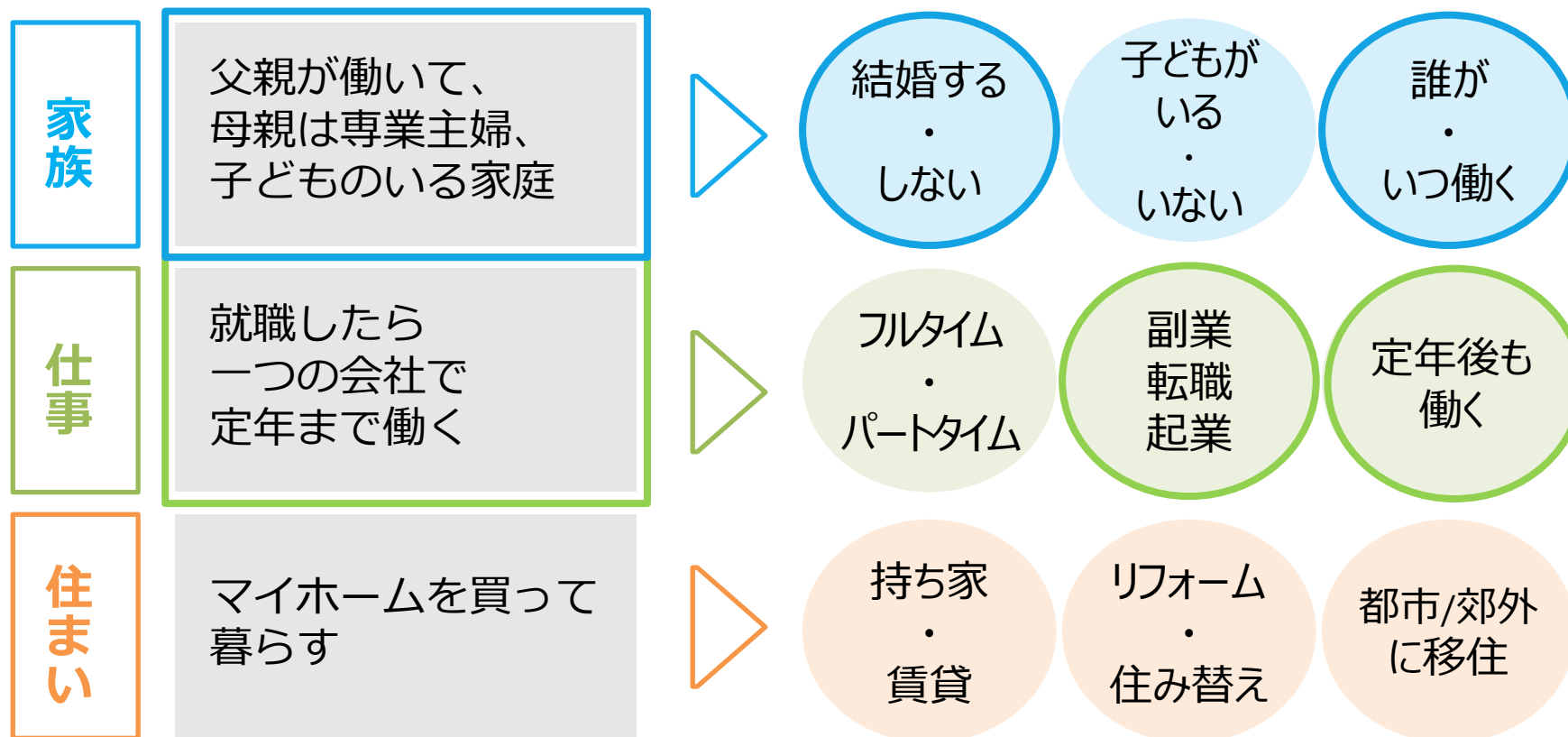
自ら情報収集して、判断しようとしている

ライフスタイルの多様化と長寿化



自分の生き方にあわせて、お金の管理をしていく時代

従来はステレオタイプのライフスタイル → 今は価値観によって多様な選択肢



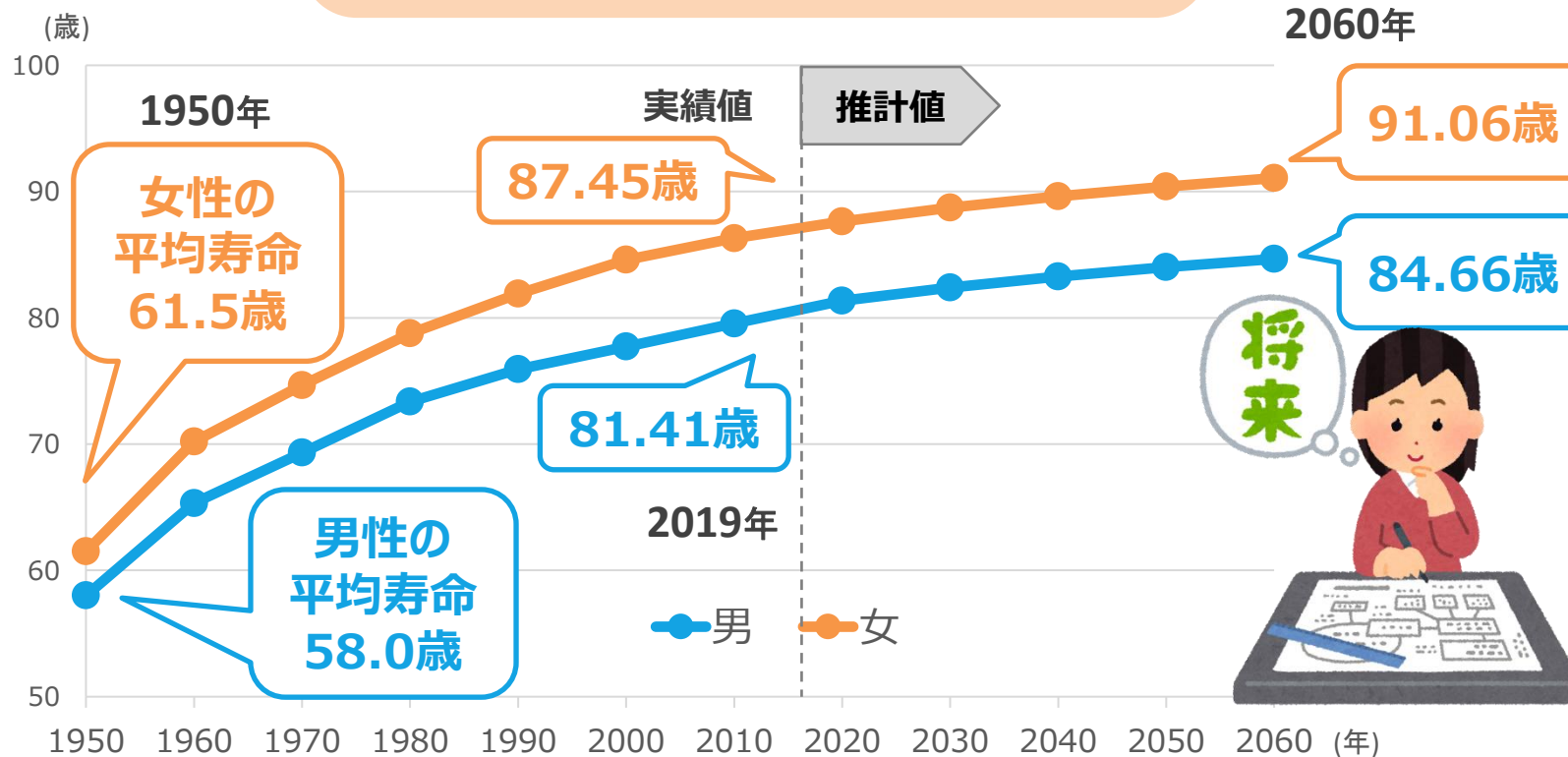
ライフスタイルの多様化と長寿化



平均寿命が延びている

⇒ 生涯にわたって資産形成・管理を行う必要がある

平均寿命の推移と将来推計



(出所) 内閣府「令和2年版高齢社会白書」、厚生労働省「令和元年簡易生命表の概況」をもとに作成

新しい金融サービスの広がり ～ いろいろな「お金」



「見えないお金」

現金



- ・ 紙幣
- ・ 貨幣



電子マネー



クレジットカード



預金・貯金



デビットカード



コード決済

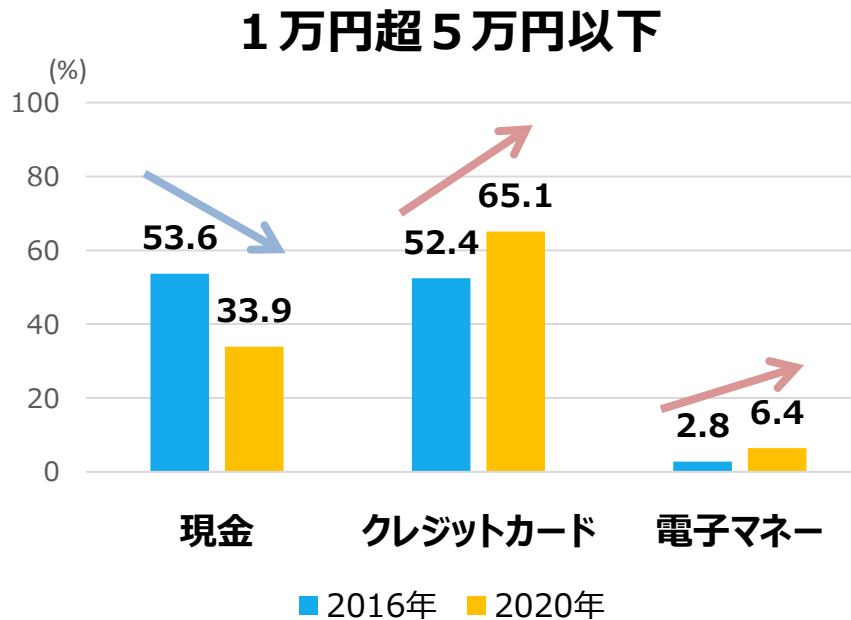
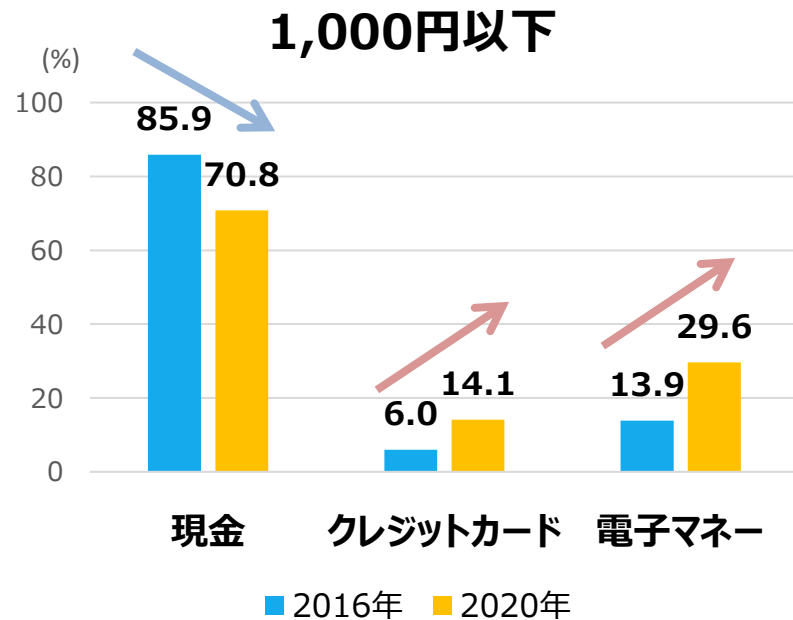


〇〇ペイ

新しい金融サービスの広がり ～ キャッシュレス決済の広がり



日常的な支払いの決済手段について、「現金」の割合が低下し、「**クレジットカード**」、「**電子マネー**」の割合が上昇。



※金額別の主な決済手段（2つまでの複数回答）（二人以上世帯）

（出所）金融広報中央委員会「2020年 家計の金融行動に関する世論調査」をもとに作成

新しい金融サービスの広がり ～ キャッシュレス決済の広がり



メリット

- ・多額の現金を持ち歩く必要がない
- ・簡単に支払いができる
- ・ポイントがつく

問題点

- ・お金を支払った感覚が薄れる
- ・使いすぎてしまうおそれ
- ・個人情報の管理がおろそかになると不正使用のおそれ

⇒ 必要なもの（ニーズ）とほしいもの（ウォンツ）
を区別することや、情報セキュリティなどに注意

新しい金融サービスの広がり ～ フィンテックの進展



Finance × Technology

金融（ファイナンス）

技術（テクノロジー）

AI（人工知能）
ビッグデータ
IoT
ブロックチェーン など

様々な分野で、**ITを活用した革新的な金融サービス**が登場

これまでの例

決済

現金で支払い

送金

銀行口座から銀行口座へ送金

家計管理

紙の家計簿に記帳

資産運用

金融機関の担当者がアドバイス

資金調達

銀行から借りる

フィンテックサービスの例

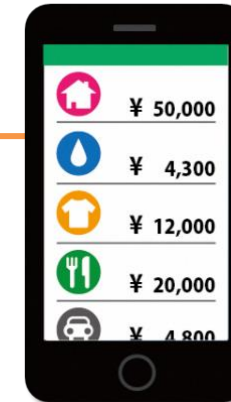
→ 電子マネーやQRコード決済
(**キャッシュレス決済**)

→ スマホから〇〇ペイで送金
(**モバイル送金**)

→ **家計簿アプリ**に銀行口座などを連携
してスマホで管理

→ AIが資産運用のアドバイス・運用
(**ロボアドバイザー**)

→ インターネットを通じて不特定多数の人
から資金調達 (**クラウドファンディング**)



新しい金融サービスの広がり ～ フィンテックの進展



フィンテックサービスは、

- ・ スマートフォン等で利用することが多い
- ・ SNSでやりとりできるものがある

このため、

- ・ 投資詐欺や個人間融資といったトラブルに巻き込まれる
- ・ 個人情報が拡散される

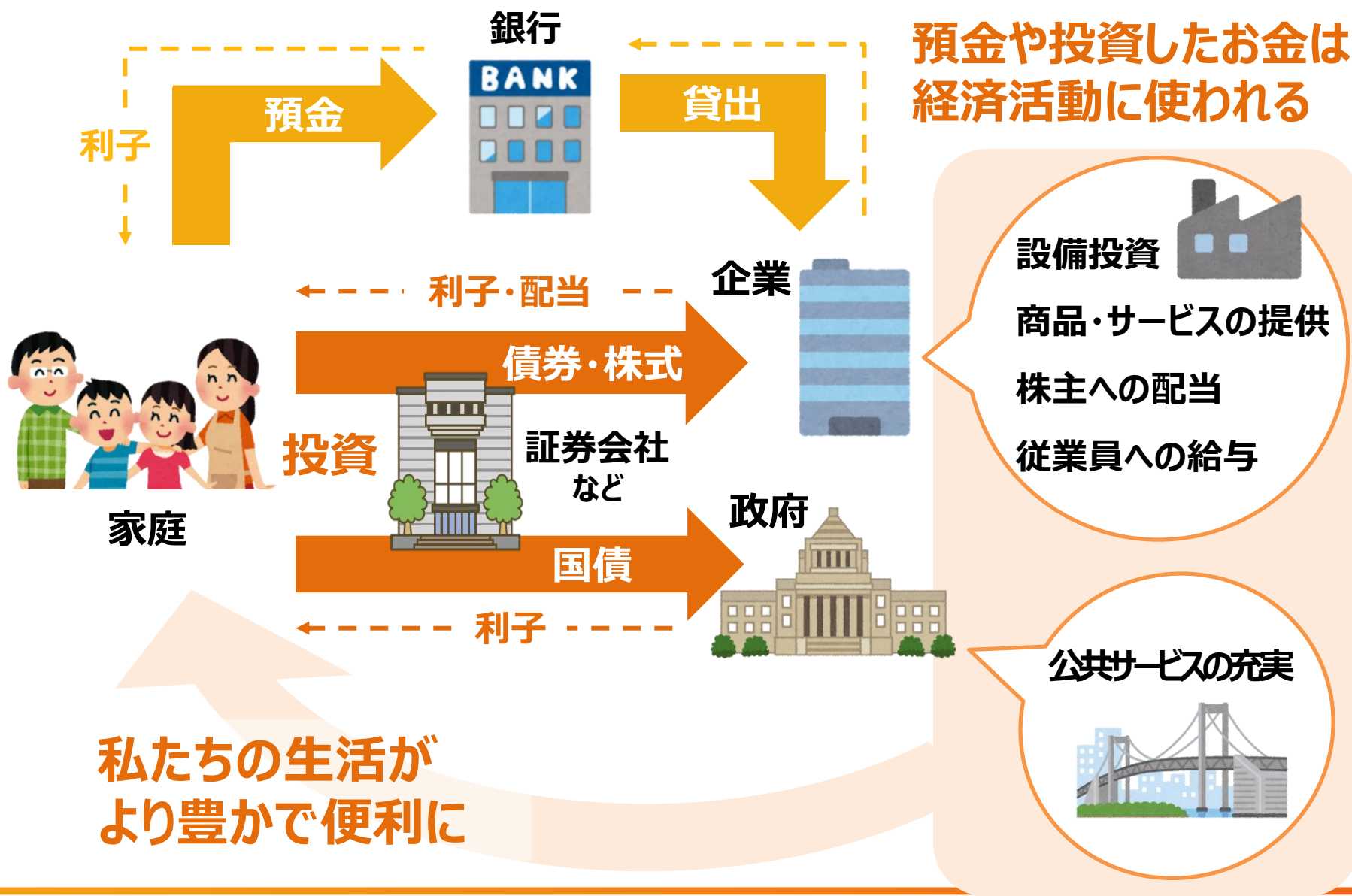
などのおそれがある

⇒ **個人情報の管理やSNSの利用には注意**

持続可能な社会の形成 ～ 金融と経済



Oshima Hoken Inc.



持続可能な社会の形成 ～ SDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2030年までに「**持続可能な世界を実現する**」ことを目指して、
国連サミットで採択された開発目標。

- ・貧困や飢餓
- ・保健、教育、ジェンダー
- ・環境
- ・生産、雇用

など幅広く、17のゴール・169のターゲットから構成される。



持続可能な社会の形成 ～ SDGs

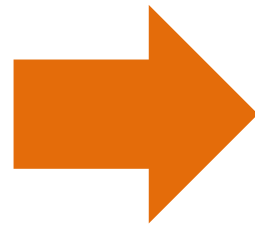


Oshima Hoken Inc.



私たち

商品の購入



投資

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

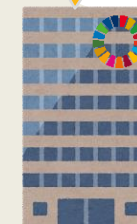
世界を変えるための17の目標



環境
保全

貧困
対策

クリーン
エネルギー



SDGsに取り組む企業等

⇒ **消費**（商品の購入）や**投資**（債券・株式などの購入）などによる資金提供を通じて、社会をより良くすることに貢献できる

金融リテラシーを身につけることは、
あなたの夢の実現をサポートしてくれるでしょう。

